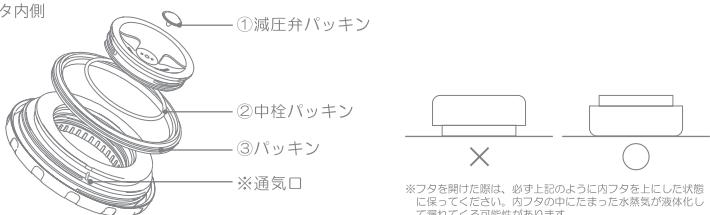


【お手入れ方法】

フタ内側



※フタを開けた際は、必ず上記のように内フタを上にした状態に保ってください。内フタの中にたまつた水蒸気が液体化して漏れてくる可能性があります。

【ご使用前】

- ご使用の前に本体・フタを中性洗剤を溶かしたぬるま湯で洗ってください。臭いが気になる場合は、ぬるま湯に食酢を加えてすすぎ洗いをしてください。
- 漏れの原因となりますので、各部品に付属しているパッキンが装着されているか、よじれがないか確認してからご使用ください。
※必ず、フタ内側にある中栓は閉めた状態でご使用ください。
- 「BACK SIDE」と表記された面が、取り付けたときに見えないように装着してください。
- 商品のご使用後、すぐにフタ内側にある中栓とパッキンを必ず取り外して洗ってください。
【ご使用後】
- 商品のご使用後、すぐにフタ内側にある中栓とパッキンを必ず取り外して洗ってください。
洗浄後は、きれいに水分を拭き取り十分に乾燥させてください。

【お問い合わせ先】

製品の品質管理には、万全の注意を払っておりますが

万一製品に不具合が生じたときや製品に関する

ご不明な点・ご質問などございましたら下記までご連絡ください

カメイ・プロアクト株式会社

〒105-0001

東京都港区虎ノ門3丁目18番19号 UD神谷町ビル5階

TEL: 0120-227-130

【受付時間 9:00 ~ 17:00 祝祭日を除く月~金】

【交換用部品のお求め方法】

1. 公式HP[thermomug.com]のオンラインショップからお買い求めください。
(取り扱い部品が限られている場合がございます。予め、ご了承ください。)
2. 購入販売店へご相談頂くか、弊社までお問合せください。

thermo mug

取扱説明書

このたびは当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

ご使用前に必ずこの説明書を読んでから使用してください。

そして、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

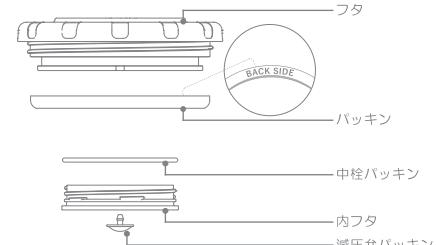
KAMEI PROACT CORPORATION

【本体説明】

品番 C20-21

商品名 コンテナ

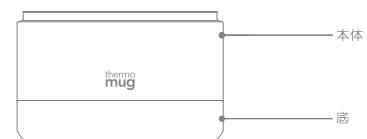
容量 0.21L



仕様の一部を予告なしに変更することがあります。

そのため、説明書のイラストは実際のものと異なる場合がありますがご了承ください。

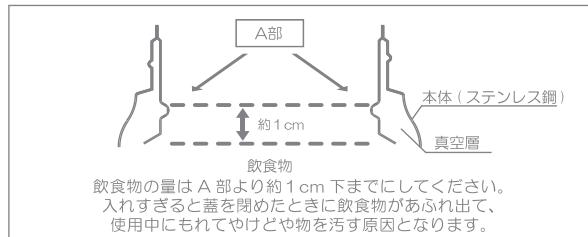
Designed by thermo mug in Japan
Made in China



【⚠️警告】

電子レンジ・食器洗い機・乾燥機の使用はおやめください。
乳幼児の手に届くところには置かないでください。
やけどやケガの原因となり危険です。

【断面図】



【品質表示】

| 本体箇所 | 材質 | 耐熱温度 | 耐冷温度 |
|------|---------|-------|-------|
| フタ | ポリプロピレン | 100°C | -30°C |
| パッキン | シリコーンゴム | 100°C | -30°C |
| 本体 | ステンレス鋼 | | |

【保温効力 / 保冷効力】(室温20°C±2°C)

| 時間 | 保温効力 | 保冷効力 |
|-------|--------|--------|
| 3 時間後 | 48 度以上 | 12 度以下 |
| 6 時間後 | 32 度以上 | 16 度以下 |

※保温効力とは、室温20°C±2°Cにおいて製品に熱湯をせん下端まで満たし、フタをし、縦置きにした状態で湯温が95°C±1°Cのときから3時間及び6時間放置した場合におけるその湯の温度です。

※保冷効力とは、室温20°C±2°Cにおいて製品に冷水をせん下端まで満たし、フタをし、縦置きにした状態で水温が4°C±1°Cのときから3時間及び6時間放置した場合におけるその水の温度です。

【使用上の注意】

- 火のそばに置かないでください。本体が熱を持ってやけどをする恐れがあります。
- 変形や破損、やけどをする恐れがございますので、沸騰している飲食物又は非常に温度の高い飲食物を入れないでください。
- 熱い飲食物を入れた場合、口部が熱くなりやけどの恐れがありますのでご注意ください。
- 本体と蓋をしっかりとお閉めください。閉まりが弱いと液体が漏れる原因となります。各部品に付属しているパッキンは必ず装着した上でお使いください。
- バッグに入る際は、万一の漏れを防ぐために本体を縦置きにしてください。
- 強い衝撃・圧力を与えると破損する恐れがあります。ワレやヒビが生じた場合は使用をおやめください。
- 本体は、金属などの硬いものと接触すると痕がつくことがあります。
- 冷凍庫に入れると破損する恐れがありますので、入れないでください。
- 飲食物を入れる以外の用途には使用しないでください。
- 飲食物はできるだけ早くお召し上がりください。長時間放置した場合、飲食物腐敗による食中毒の危険性、本体のサビ、変色の原因になります。腐敗ガスが発生し蓋が飛んだり破損して飛び散る恐れがあります。
- 飲料物は一度にお召し上がりください。
- 生もの、乳製品など腐敗しやすいものは入れないでください。
- ドライアイス・炭酸飲料・アルコール類は入れないでください。
- たわし又は磨き粉などで磨くと傷が付く恐れがあります。
- シンナー・ベンジン等、有機溶媒は使用しないでください。
- 塩素系漂白剤は使用しないでください。
- お手入れをする際は、つけ置き洗いはしないでください。
- 商品のご使用後は、【お手入れ方法】に沿って必ずお手入れしてください。